

令和4年度「バンコク都との未来技術分野における青少年交流・育成プログラム」

募集要項

1 目的

未来技術分野（AI、IoT、Robotics等）を専攻する福岡県とバンコク都の大学生・専門学校生等を対象に、両国を相互訪問しての現地フィールドワークや専門家によるレクチャー、グループワークなどを通じて、両地域における若い世代の相互理解と交流の活性化を促進し、海外を視野に入れたキャリア形成意欲の向上を図るとともに、国際的な視野を持った青少年の育成を図る。

2 主催

バンコク都との未来技術分野における青少年交流・育成事業実行委員会
（福岡県、福岡県国際交流センター、北九州工業高等専門学校など）

3 事業日程・内容（予定）

① 事前オリエンテーション：令和4年10月15日（土） ※場所：北九州市内
(1) 両都市の施策説明・導入講義 (2) 県内企業による専門レクチャー (3) 渡航に係る手続き等

② 前半プログラム：令和4年11月12日（土）～19日（土）6泊8日 ※場所：バンコク都
1日目 渡航、オリエンテーション 2日目 バンコク都視察 3日目 バンコク都側専門家によるレクチャー、企業訪問等 4日目 フィールドワーク、学生同士のワークショップ ～6日目 7日目 中間成果発表会 8日目 帰国

③ 後半プログラム：令和5年3月中旬～下旬の5日間を予定 ※場所：北九州市内
1日目 県内企業によるレクチャー、県内視察、企業訪問等 2日目 フィールドワーク、学生同士のワークショップ ～4日目 5日目 最終成果発表会

(※) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、バンコク都への渡航・バンコク都からの訪日の中止もしくは延期等を行う場合があります。

4 募集内容

- (1) 募集人員 5名
- (2) 募集締切 **8月24日（水）**
- (3) 応募資格（下記①～⑧のすべてに該当する者）
 - ① 原則として日本国籍を有し福岡県内に居住する者。
 - ② プログラム中の必要経費（詳細は下記）を負担できる者。
 - ③ 福岡県内の大学・高等専修学校（専門課程）・高等専門学校（3年次を修了した者）において未来技術分野（AI、IoT、Robotics、ものづくり等）について学んでいる学生及び生徒。
 - ④ 国際交流に対して関心がある者。
 - ⑤ アプリの開発やものづくり（※）に興味・関心あるいは経験を持つ者。

- ⑥ ワークショップにおいて、英語を用いてタイ人学生や関係者と積極的にコミュニケーションを図る意欲のある者。
 - ⑦ 心身ともに健康であり、すべてのプログラムに参加できる者。
 - ⑧ 事業の広報等のために使用する写真等の掲載に協力できる者。
- (※) アプリや製作したものの種類は問わない

5 応募方法

「ふくおか電子申請サービス」のページから「バンコク都との未来技術分野における青少年交流・育成プログラム申込」に入って必要事項を入力・添付してください。

もしくは下記 QR コードを読み込むか、URL からページへ入ってください。

※QR コード：



※URL : <https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/Ly0sCac9>

- ① 参加申込：
 - 必要事項をすべて記入すること。
 - ※食物アレルギーがある方は該当部分に漏れが無いように記入すること。
 - ※教授または指導者の同意を必ずもらうこと。
- ② 学生証の写し：
 - 画像（JPEG など）もしくはPDF ファイルで申請画面に添付すること。
 - ※顔写真部分が必ず入るようにして撮影・データ化すること。
- ③ 小論文：
 - ・タイトルと氏名を明記すること。
 - ・「応募動機」「現在学んでいること」「本事業に参加し学びたいこと」「参加後の成果をどのように生かしたいか」について記述すること。
 - ・様式は問わないが、日本語で800字程度をWordで作成して添付すること。

6 参加者の選考、決定

- (1) 参加者の選考
 - 主催者にて書類選考を行います（必要に応じてオンライン面接を行うことがあります）。
- (2) 決定
 - 令和4年9月中旬頃までに本人に通知する予定です。

7 経費、損害等の負担

- (1) 次に掲げる経費については参加者負担とします。

負担金	その他の個人負担経費
50,000円	パスポート取得にかかる費用、渡航に要するPCR検査等にかかる費用、旅行傷害保険料、バンコク都滞在に係る費用の一部（お土産代等）、作品制作に必要なノートPC、その他設計ツールなどのアプリケーション利用費用

※為替や燃料サーチャージの状況により、負担金が増額となる可能性があります。ご了承ください。

- (2) 次に掲げる経費については事務局負担とします。
 - 事前研修、後期プログラムに参加する際の国際宿泊費及び県内移動交通費（県規程に準ずる）。
 - プログラム中に会場から別会場への移動などが発生する場合の費用。
 - 3Dプリンタ等を使用する場合の材料費。
 - 会場費用、プログラム中の昼食代、必要な備品類（事務局で準備します）など。
 - ※会場内はWifi環境整備しています。

○バンコク都滞在に係る費用（原則として、渡航先であるバンコク都が負担します）

※宿泊費用、公式行事に参加する際の交通費、公式レセプション参加の食費など。

(3) 負担金は、10月に実施予定の事前オリエンテーションまでに納入するものとし、納入後は原則として返還しません。なお、負担金納入の有無にかかわらず、参加者が事故の都合により辞退した場合に生じるキャンセル料等については、本人が全額を負担するものとする。

(4) 研修中の事故

研修中の災害、病気、事故、本人の不注意等によって生じる参加者の損害等については、主催者は責任を負いません。

8 参加者資格の取り消し

(1) 事務局からの連絡に誠実に対応しない等、参加者として不適切と認められる者については参加資格を取り消すことがあります。

(2) 上記に該当した場合、主催者は、すでに主催者が負担した経費の一部または全部について、資格を取り消された者から返還させることができるものとします。

【問い合わせ先】バンコク都との未来技術分野における人材育成事業実行委員会事務局

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号（福岡県企画・地域振興部国際局地域課東南アジア係内）

電話 092-643-3218（担当：筒井、渡邊）FAX 092-643-3224